

さよなら原発ヒロシマの会 2020年 総会・講演会

2月1日(土) 13:30~

第2部 14:30~16:00 講演会

第1部 13:30~14:20 年次総会

原発をなくし、自然エネルギーへ
政策を変える流れを、一緒につくりましょう

会場：広島市中央公民館 3階大会議室

広島市中区西白島町 24 番 36 号

電話：(082)221-5943



JR:
新白島駅下車
徒歩7分
アストラム:
城北駅下車
徒歩3分
バス:
広島バス 23 号線
(横川駅~大学病院)
西白島下車
徒歩3分

当日は 2020 年度賛同金をお願いいたします

さよなら原発ヒロシマの会

事務局 広島市中区大手町 4-2-27-403

TEL 082-245-2501 FAX 082-245-2502

郵便振込口座：記号番号 01380-1-10165

加入者名 さよなら原発ヒロシマの会

どなたでも参加できます・入場無料(資料代 500 円)

動き出した原発廃炉への道

講師：柳井 光男 氏

(電力労働運動近畿センター)

世界で原発の廃炉事業が進められています。日本ではこれまで60基ほどの炉がつくられ、順次廃炉することになります。放射能に汚染された設備をどのように解体・処分するのでしょうか？その工事期間、費用などはどれほどでしょうか？廃炉後の敷地はどう使えるのでしょうか？使用済み核燃料からの高レベル放射性廃棄物の処分とあわせて今後の大きな課題です。専門の技術者に話していただきます。

柳井光男さんは 1954 年愛媛県生まれ。関西電力に就職、高度成長を担う技術者として働いたが、関電から差別を受け賃金裁判(1999 年 12 月全面勝訴)を闘いました。争議解決後、職場の仲間と一緒に作った「電力労働運動近畿センター」の一員です。そこで電力問題研究会という専門部会を立ち上げ、そこで原発を廃炉にさせるためには、何が必要かを論議してきた内容が講演の内容です。